

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

別添資料10

公表:平成 31年 2月 25日

事業所名 まきば

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		学習ルームとプレイルームをわけている	学習する時間、遊び時間の区別を付けるため
	2	職員の配置数は適切である	○		手厚い支援が出来るように補助職員を配置	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	○		転倒しないように配慮している	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○		同じ意図を持って支援に当たれるようにミーティングで意見交換している	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		保護者向けアンケートを実施している	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		ホームページ、事業所の掲示板で公表公開	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげていけるように行きたい
適切な支援の提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		外部研修、内部研修に参加している	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○		モニタリング時に、聞き取り調査を行っている	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		アセスメントシートを活用している	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		利用者の指導アプローチを指導員全員で共有	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		利用者の要望を聞きながら作成している	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している		○	特に課題の変化は行っていない	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○		保護者の聞き取りを基に個別指導、ペア指導、少人数集団指導の希望に沿って計画を立案している	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		利用者の確認、役割分担の確認を行っている	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		職員連絡ノートを作成し記入している	
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		提供実施記録の記入をしている 気付きノートを作成し記入している		
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○		マニュアル作成、保護者の同意を求め6ヶ月に1回、サービスの見直しを行っている		
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	○		コミュニケーションスキルやソーシャルスキルの獲得、向上にも力を入れている		

関係機関 や保護者 との連携	20	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		管理者・児発管が参加し、相談支援事業所に利用児の状況を報告をしている	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	○		情報共有のため、学校や園を訪問している	保護者や学校と情報共有している
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	○		ケアカンファレンス会議に参加する	体制を整えている(医療的ケアの必要な利用者なし)
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	○		情報共有のため、学校や園を訪問している	学校訪問し情報共有相互理解に努めている
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している			体制を整えている	対象者なし
	25	児童発達支援センターや発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		大阪市発達障がい者支援センター開催の研修に参加	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	○		地域の児童と交流公園散策の時、地域の児童と交流している	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	○		NPO法人自立支援推進協議会 JOTO 児童部会に参加	地域の情報を入手している
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		意見の交換を行なっている	
保護者 への説明 責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	○		子どもさんの成長に役立つ情報を伝えている	
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約時説明を行っている	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		個別対応で行っている(訪問・来所・電話)	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○		子育ての悩み等を保護者間で相談している	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○		相談窓口で受付、訪問、来所、電話で、対応している	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		個別に文章やメールで通知している	
	35	個人情報に十分注意している	○		個人情報保護方針を制定している	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		個別に文章やメールで通知している	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○		クリスマス会や事業所内覧会を開催	

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○	全ての職員が閲覧できるようにファイルしている	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○	マニュアル作成、避難訓練を実施している	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○	マニュアル作成、外部、内部研修に参加している	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○	マニュアル作成、保護者の同意を求める	身体拘束が必要な利用者はいない
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○	保護者からの情報で、職員に報告している	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○	全ての職員が閲覧できるようにファイルしている	